特集 常任委員長の意気込み

（敬称略）

総務委員会　委員長　藤原　広

「公共施設の利活用で、まちを活性化」

まずは皆がしっかり議論できる場をつくりたい。総務委員会は、市の方向性を決める企画部門や、防災・減災などを担当する部門を抱えており、とても重要だと感じている。今後１年をかけて、公共施設の利活用をテーマに調査研究していく。公共施設を効果的・効率的に運用していく方法等を検討し、住民ニーズの変化に対応できる具体策を打ち出していきたい。そうすることで公共施設の利用が増え、まちの活性化にもつながると思っています。

副委員長
小田晃士朗

奥田　和夫

藤本　哲智

山本　良二

渡辺　一照

岩原　昇

森本　茂樹

民生委員会　委員長　谷　惠介

「わかりやすい支援が、障害のある人の自立支援に」

初めての経験で緊張しているが、前職の行政経験を生かして委員会をまとめていきたい。民生委員会は主に福祉を所管している。高齢者に目が向きがちだが、障害のある人への自立支援も大切だと思っており、障害のある人やその家族、企業等がわかりやすく取り組める環境づくりも行っていきたい。また、地域協働も大切であり、特に災害では地域の人たちの意識が重要となってくるため、市職員の意識改革や、地域のリーダーを育てる仕組みを考えていきたい。

副委員長
中原　明夫

上村　臣男

谷本　誠一

定森健次朗

岡﨑源太朗

石﨑　元成

片岡　慶行

特別委員会

総合交通対策特別委員会

◎	石　崎	元　成	橋　口		晶
○	檜　垣	美　良	片　岡	慶　行	
	藤　本	哲　智	岩　原		昇
	光　宗		等	小　田	晃士朗
	梶　山	政　孝			

豪雨災害復旧・復興対策特別委員会

◎	加　藤	忠　二	谷		惠　介
○	岡　崎	源太朗	田　中		みわ子
	藤　原	広	定　森		健次朗
	沖　田	範　彦	林　田		浩　秋
	中　原	明　夫			

◎ 委員長　○ 副委員長

議会運営委員会

◎	土　井	正　純	谷		惠　介
○	北　川	一　清	井手畑	隆　政	
	阪　井	昌　行	渡　辺	一　照	
	山　上	文　恵	中　田	光　政	
	山　本	良　二			

政策研究会

◎	上　村	臣　男	山　本	良　二	
○	中　田	光　政	田　中	みわ子	
	檜　垣	美　良	神　田	隆　彦	
	奥　田	和　夫			

広報委員会

◎	井手畑	隆　政	谷　本	誠　一	
○	小　田	晃士朗	光　宗	等	
	阪　井	昌　行	谷	惠　介	

同志会
谷　惠介議員

議員：市長が考えている復興への基本方針を問う
市：災害に強い安全・安心なまちづくりを進める

問　**復興に伴う大規模なまちづくりを**

被害の大きい天応、安浦地区では、土地のかさ上げや、区画整理を行うなど、二度と被災地にならないよう大規模なまちづくりが必要ではないですか。

答

天応地区のワークショップでは道路整備や地盤のかさ上げ等について、地区住民や市が協議して可能性を検討するという提案がありました。提案内容の実現性や妥当性などを検討し、実現可能と判断したものは地区計画に反映していきます。区画整理事業は住民の合意形成が大前提であり、今後、実現可能性を検討していきます。

問　**河川復旧の方向性**

損傷した護岸のかさ上げや川底の掘り下げ、川幅の拡幅を行い、断面積を広げ、同じような災害にも負けない河川にされるのか伺います。

豪雨による浸水被害の状況

答

現在、河川護岸が十分な安全性を確保できるように復旧を行っており、今後、現状の河川断面で適切な流路の確保が可能か、県とも相談しながら調査していきたいと考えています。

問　**避難施設**

災害状況によって指定される避難施設が異なっています。さらに遠方にあるため避難が困難な住民が多くいます。民間施設なども活用し、どのような災害にも対応できる施設が身近に必要と思いますが、いかがですか。

答

災害の種類ごとに指定緊急避難場所を指定しなければなりませんが、どのような種類の災害にも対応できる避難場所は迷わず避難できる利点があります。現在、身近な民間建物などを活用出来るように探しており、市民が安全に避難できる避難場所の確保に努めていきます。